



令和5年度 事前評価結果

千歳市では新たな事業を実施する前に、その目的を確認し、事業の必要性や事業効果の観点から事業実施の優先度を判断するため、事前評価を行っています。

また、評価結果は予算編成時の参考資料として活用しています。

令和5年度は、令和6年度に着手又は要望する51事業を対象に評価を実施しましたので、その結果と令和6年度予算措置した事業を公表します。

令和6年3月
千歳市企画部企画課

事前評価の概要

1 事前評価とは

事前評価とは、事業を実施する前の企画・立案段階から必要性や事業効果などを点検・評価し、事業内容や検討状況等を明らかにすることにより、事業実施にかかる過程の透明性を確保するものであり、新規に着手する事業を効率的に選択できるとともに、その評価結果は、予算編成時の参考資料として活用しています。

さらに、千歳市第7期総合計画の進行管理及び市長公約の実現に向けたチェック機能として活用を図ることを目的としています。

2 対象事業

対象となる事業は、令和6年度に着手又は国庫補助金等を要望する次の新規事業です。

(1) ソフト事業

新たに実施する支援・助成・導入等の事務事業又は細事業で、総事業費が **5,000 千円以上**を要すると見込まれる事業

国及び北海道等の補助事業として実施している事業で、令和6年度以降は補助事業の廃止等に伴い単独事業として継続予定のもので、総事業費が **5,000 千円以上**を要すると見込まれる事業

(2) ハード事業

新たに実施する公共事業(施設、道路及び公園等の整備)、公共施設等の改修、設備・システムの更新又は備品購入等で、総事業費が **10,000 千円以上**を要すると見込まれる事業

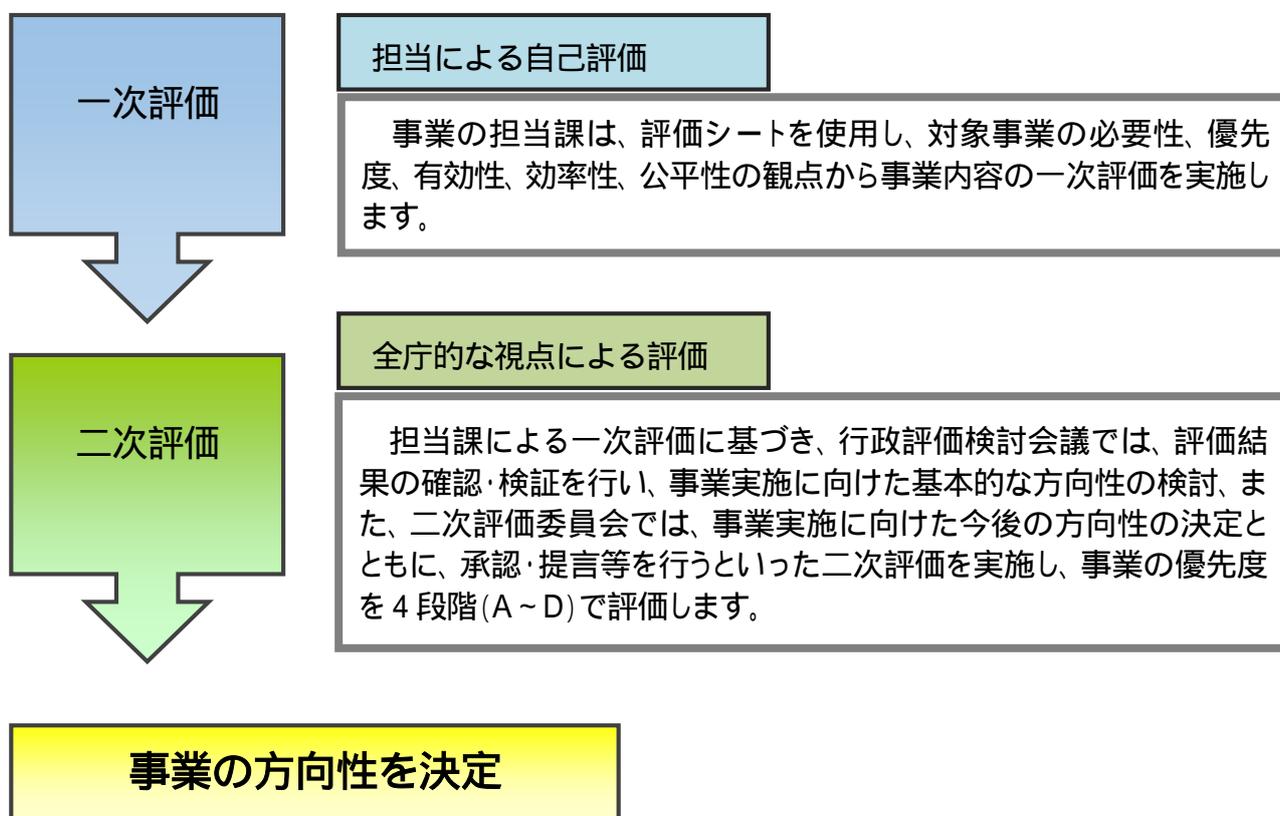
継続事業のうち、新たな路線等の施工箇所に着手する道路・公園整備や公共施設等の改修又は新規物件を購入する除雪・消防車両等更新事業などで、総事業費が **10,000 千円以上**を要すると見込まれる事業

(3) まちの魅力を高める事業

市民にとって安全・安心で過ごせることができ、未来に向け、活気、快適さを感じていただけるような事業をイメージしており、本市のまちづくりの姿勢を対外的に示すことにつながる全ての事業が対象

3 評価方法

評価の流れ及び今後の方向性の分類(評価区分)は次のとおりです。



「評価区分」

A	新年度に着手(要望)することが望ましい。 事業の必要性を認め、企画課・財政課のヒアリングにおいて精査は必要であるが、新年度に着手することが望ましい。
B	事業の必要性を認め、2年以内の着手が望ましい。 事業の必要性を認めるが、事業内容・実施時期については、企画課・財政課のヒアリングにおいて精査が必要である。
C	事業内容の再検討が必要である。(来年以降再度評価が必要) 事業内容・実施時期等の再検討が必要であり、内容・時期等について十分な再検討が必要である。
D	不採択とする。 現在の内容では採択を認めることはできないため、採択に向けては、状況の変化、事業内容の大幅な見直しが必要である。

事前評価結果

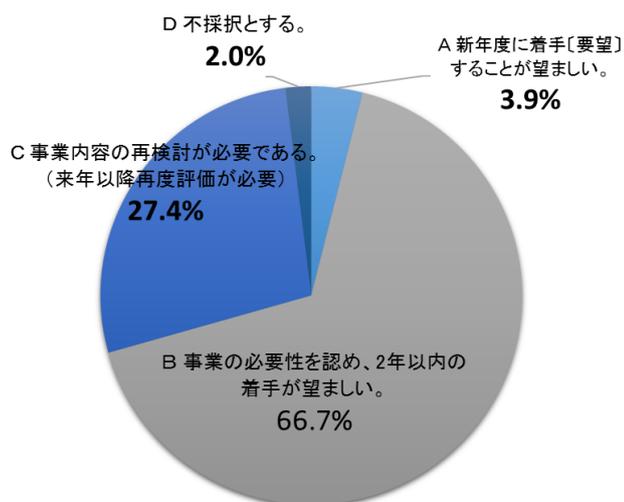
(1) 二次評価結果における評価区分は次のとおりです。

(単位:事業)

区 分		全 体	ソフト 事業	ハード 事業	魅力
A	新年度に着手(要望)することが望ましい。	2	0	2	0
B	事業の必要性を認め、2年以内の着手が望ましい。	34	13	12	9
C	事業内容の再検討が必要である。 (来年以降再度評価が必要)	14	1	9	4
D	不採択とする。	1	0	1	0
合 計		51	14	24	13

二次評価結果

- 「A」評価が 2 事業 (3.9%)
- 「B」評価が 34 事業 (66.7%)
- 「C」評価が 14 事業 (27.4%)
- 「D」評価が 1 事業 (2.0%)



(2) 評価区分別予算措置状況

(単位:事業、%)

区 分		評 価 結 果	予 算 措 置	予算措置 された割合
A	新年度に着手(要望)することが望ましい。	2	2	
B	事業の必要性を認め、2年以内の着手が望ましい。	34	29	85.3
C	事業内容の再検討が必要である。(来年以降再度評価が必要)	14	0	
D	不採択とする。	1	0	
合 計		51	31	

予算措置した事業は、提出のあった 51 事業のうち、31 事業 (60.8%) となりました。

令和5年度 事前評価結果【ソフト事業】

*** 二次評価結果 ***

- A 新年度に着手(要望)することが望ましい。
事業の必要性を認め、企画課・財政課のヒアリングにおいて精査は必要であるが、新年度に着手することが望ましい。
- B 事業の必要性を認め、2年以内の着手が望ましい。
事業の必要性を認めるが、事業内容・実施時期については、企画課・財政課のヒアリングにおいて精査が必要である。
- C 事業内容の再検討が必要である。(来年以降再度評価が必要)
事業内容・実施時期等の再検討が必要であり、内容・時期等について十分な再検討が必要である。
- D 不採択とする。
現在の内容では採択を認めることはできないため、採択に向けては、状況の変化、事業内容の大幅な見直しが必要である。

整理番号	事務事業名		事業概要	事業期間	二次評価	
	担当	係			結果	特記事項
1	自動運転社会実装推進事業		公共交通を維持・確保するため、運転手不足の解決策となりうる自動運転の実証実験を行い、将来的な導入に向けた検証を行う。	R6	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費の精査が必要である。
	交通政策課	交通政策係		R9		
2	アイヌ文化イオル再生自然素材育成事業		アイヌの人々が暮らしてきた伝統的生活空間を再生し、持続可能な方法で資源を採取・活用していくため、千歳アイヌ協会に用地を提供し、古くからアイヌの人々が暮らしに活かしてきた樹木や草花等の自然素材を育成する。	R5	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費の精査が必要である。
		主幹(アイヌ政策)		R10		
3	アイヌ文化発信事業		アイヌ文化の伝承活動を広く市民に発信するため、「サケのふるさと千歳水族館」や市内で開催されるイベント等において、伝統芸能を披露するなどアイヌ文化発信の機会を創出する。	R4	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費の精査が必要である。
		主幹(アイヌ政策)		R10		
4	アイヌ文化担い手育成事業		アイヌ文化伝承の担い手を育成するため、千歳アイヌ協会へ委託し「アイヌ文化講座」及び「伝統儀式継承講座」を開催する。	R3	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費の精査が必要である。
		主幹(アイヌ政策)		R10		
5	アイヌ文化展示物整備事業		伝統工芸に関わる「技術者の育成」及び「展示物の充実化」を目的に、木彫や民具などの「展示物」を制作し、蘭越生活館に展示・保管すると共に、市内施設・イベント会場等で展示する。	R4	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費の精査が必要である。
		主幹(アイヌ政策)		R10		
6	スマート農業普及推進助成事業		農業分野においても少子高齢化により農業に従事する人口が減少し、作業の効率化が課題となっていることから、トラクター等にGPSを活用した自動操舵機能を付加し、作業の効率化を図ることを目的に経費の一部を助成する。	R6	B	事業の実施にあたっては、千歳市農業振興基金を財源として活用するとともに、事業内容や事業費について検討が必要である。
		農業振興課 農産係		R8		
7	(仮称)地域クラブ活動推進事業(部活動指導員配置)		令和6年度以降 ・部活動指導員を中学校へ配置 令和7年度以降 ・部活動指導員を中学校へ配置 ・休日における部活動の地域移行の実施を目指す。 令和5年4月に設置した「千歳市部活動地域移行推進協議会」において、本市における部活動の地域移行の在り方について検討を進め、様々な課題整理や制度設計を行っていくとともに、地域移行への段階的な措置として、令和6年度から、教員に代わり単独で部活動の指導が可能な「部活動指導員」を中学校へ配置する。	R6	B	事業の実施にあたっては、事業内容の精査が必要である。部活動指導員の配置を進めていく中で、地域移行についての課題を整理し、次年度以降あらためて地域移行についての事前評価を行う必要がある。
		学校教育課 学校教育係				
8	ちとせ住まいのゼロカーボン化推進事業(省エネ機器等)		千歳市住生活基本計画に基づく良質な住宅ストックの形成を推進するため、市内の既存住宅で省エネ化に資する改修工事をした際にかかった費用の一部を補助する。	R6	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費について精査が必要である。
		建築政策課 建築政策係		R12		

令和5年度 事前評価結果【ソフト事業】

整理番号	事務事業名	事業概要	事業期間	二次評価	
	担当課係			結果	特記事項
9	緑の基本計画（改訂版）策定事業	本計画については、目標年次である令和7年に迫っていることや、「整・開・保」や「都市計画マスタープラン」などの上位計画の改定に伴い整合を図る必要があり、緑をとりまく社会情勢や施策の変化などにより大幅な見直しが必要なため、調査の解析、計画策定などの専門的業務を委託し、計画を策定する。	R6	B	事業の実施にあたっては、アンケート調査を委託せずに実施できないかなど、事業内容や事業費の精査が必要である。
	都市整備課 公園整備係		R7		
10	はしご付消防自動車架装部重整備事業	本市運用中のはしご付消防自動車の架装部について、「消防用車両の安全基準」に基づき重整備する。	R6	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費の精査が必要である。
	消防本部警防課 防災企画係		R7		
11	教育・保育施設冷房設備設置支援事業	教育・保育施設が冷房設備を設置する際に要する費用の一部に補助金を交付する。	R6	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費の精査が必要である。
	こども政策課 こども政策係		R7		

令和5年度 事前評価結果【ハード事業】

整理番号	事務事業名	事業概要	事業期間	二次評価	
	担当課係			結果	特記事項
1	児童館管理運営事業費（児童館・学童クラブへのエアコン設置費）	小学校の夏季休業期間中は児童が朝から夕方までの長時間にわたり児童館・学童クラブで過ごしているが、近年、温暖化が進行し、熱中症発症リスクが高まっていることからエアコンを設置する。	R6	B	事業の実施にあたっては、設置箇所や設置の優先順位など、事業内容や事業費の精査が必要である。
	子育て総合支援センター 児童支援係		R7		
2	焼却処理場煙突撤去事業	焼却処理場煙突は設置から33年が経過しており、令和5年度末の稼働停止により劣化が急速に進むことが予想され、大規模地震等で倒壊した場合、周辺に多大な影響を及ぼすことから、早期の撤去工事を実施する。	R6	B	事業の実施にあたっては、実施時期等について精査が必要である。
	廃棄物管理課 建設計画係		R7		
3	福祉センター環境改善	建設後40年が経過する福祉センターの老朽化及び保健業務等の拡充に伴う事務スペースの狭隘化といった課題を解消し同時に貸館機能等の将来に向けた市民サービスの拡充を図るため福祉センターの環境を改善する。	R6	B	事業の実施にあたっては、民生安定助成事業の採択を前提として、事業内容や事業費、実施時期について精査が必要である。
	健康づくり課 管理係		R9		
4	しゅくばい児童館修繕	建築から20年以上が経過し、老朽化した「しゅくばい児童館」の外部修繕を行う。	R6	B	事業の実施にあたっては、補助金の活用など、事業費や事業内容の精査が必要である。
	子育て総合支援センター 児童支援係		R7		
5	富丘団地建替事業	千歳市営住宅等長寿命化計画に基づき、除却建替及び用途廃止を行う。	R6	B	事業の実施にあたっては、事業内容や実施時期について精査が必要である。
	市営住宅課 住宅施設係		R24		
6	東雲団地用途廃止事業	千歳市営住宅等長寿命化計画に基づき、老朽化した団地の用途廃止を行う。	R6	B	事業の実施にあたっては、事業内容や実施時期について精査が必要である。
	市営住宅課 住宅施設係		R8		
7	次世代半導体拠点アクセス道路整備事業	国の半導体産業基盤の強化を図り、まちづくり全体に影響を及ぼす国家プロジェクトである、次世代半導体拠点の進出に合わせ、人流・物流の効率化や成長基盤の強化に資するための道路環境を確保する。	R6	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費の精査が必要である。
	道路建設課 道路計画係		R12		
8	グリーンベルト地下連絡通路解体事業	グリーンベルト地下駐車場と旧千歳タウンプラザを結んでいた地下連絡通路について、民有地に設置している部分の解体・撤去を行う。	R6	B	事業の実施にあたっては、実施時期について検討すること。
	都市整備課 公園管理係		R6		

令和5年度 事前評価結果【ハード事業】

整理番号	事務事業名	事業概要	事業期間	二次評価	
	担当課係			結果	特記事項
9	向陽台出張所ボイラー更新事業	給湯兼暖房用重油ボイラーが39年経過しており、耐用年数を超過していることから更新するとともに、都市ガスに転換する。	R6 }	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費の精査が必要である。また、調整交付金の活用など財源について検討が必要である。
	消防本部総務課 管理係				
10	消防団員用防火服更新整備事業	現状の防火服が使用開始から26年が経過し、仕様が古く耐熱性等が不足し、団員から改善要望が寄せられ、土気低下が生じていることから更新する。	R6 }	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費、実施時期について精査が必要である。
	消防本部総務課 消防団担当係				
11	小中学校指定教室エアコン設置事業	小中学校の各1教室にエアコンを設置する	R5 }	A	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費の精査が必要である。
	企画総務課 施設係				
12	小中学校スポットクーラー設置事業	小中学校の普通教室、職員室にスポットクーラーを設置する	R5 }	A	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費の精査が必要である。
	企画総務課 施設係				
13	小中学校エアコン設置事業	小中学校の普通教室、職員室にエアコンを設置する	R6 }	B	令和6年度は、事業内容や事業費を精査し実施設計を行うこと。令和7年度以降のエアコン設置については、機種を選定や設置数、期間など改めて来年度事前評価を行う必要がある。
	企画総務課 施設係				

令和5年度 事前評価結果【まちの魅力を高める事業】

整理番号	事務事業名	事業概要	事業期間	二次評価	
	担当課係			結果	特記事項
1	AIオンデマンド交通導入推進事業	運転手不足の課題に対応しつつ、公共交通の利便性も確保するため、AIオンデマンド型交通の実証実験を行い、ニーズや課題等の検証を行う。	R6 }	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費の精査が必要である。
	交通政策課 交通政策係				
2	子育てDX推進事業	母子手帳アプリを活用し、妊娠から出産、子育て期まで切れ目のない子育て支援を行う。	R6 }	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費、実施時期の精査が必要である。
	行政管理課、母子保健課ほか7課				
3	窓口DX推進事業	スマートフォンやタブレットなどのデジタル技術やマイナンバーカードを活用し、来庁者の窓口における申請書作成等を支援するとともに、職員の業務効率化を図る。	R6 }	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費、実施時期の精査が必要である。
	行政管理課、市民課ほか8課				
4	公共施設等脱炭素化推進事業	市が保有する公共施設等の照明灯LED化や太陽光パネルの設置、次世代エネルギーの活用などを推進する。	R6 }	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費の精査が必要である。なお、LED化及びPPA工事は、令和6年度実施を予定する調査を踏まえたうえで、事業内容を整理し、来年度事前評価で確認する必要がある。
	環境課 主査(カーボンニュートラル推進担当)				
5	早期療育事業費 (児童発達支援センター施設運営システム導入)	千歳市児童発達支援センター施設運営システム(通所支援事業及び相談支援事業)を導入する。	R6 }	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費の精査が必要である。
	こども療育課 療育給付係				

令和5年度 事前評価結果【 まちの魅力を高める事業 】

整理番号	事務事業名	事業概要	事業期間	二次評価	
	担当課係			結果	特記事項
6	人材確保支援事業	立地企業の人材不足に対応するため、特に不足率が高い高校生の新規学卒者をターゲットとした人材確保支援を行う。	R6 }	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費の精査が必要である。
	企業振興課 企業振興係				
7	インクルーシブ遊具整備事業	北光公園において、すべての市民と一緒に、集い・憩い・遊び・学ぶことのできる場所として、インクルーシブ遊具の設置を行う。	R6 }	B	事業の実施にあたっては、駐車場スペースが少ないなど事業内容や事業費について精査が必要である。
	都市整備課 公園整備係				